

NPO法人女性と子ども支援センター

ウィメンズ・ネットこうべ デートDV防止授業の内容について

デートDVやいじめなど力と支配関係を説明します

様々な違い、力の差があっても、人として平等であること、対等な人間関係を築くことの大切さを伝えます。

生徒自身の寸劇で身近な問題と感ずることが出来ます

友達が演ずること、身近な問題だと感ずることが出来ます。

「デートDVがあるパターン」と「対等な関係のパターン」の2つのシナリオを演ずること、具体的な行動の方法を学ぶことが出来ます。

グラフや図などわかりやすい説明を行います

グラフや図を利用し、視覚に訴えて、わかりやすいようにしています。できるだけ、事例なども入れて具体的に説明します。

ケンカとデートDVの違いを説明します

身体的な暴力だけが暴力ではなく、言葉も暴力になることや、喧嘩とDVの違いを伝えます。

デートDVの特徴を丁寧に説明します

デートDVの特徴は束縛と性暴力です。

特に束縛を愛と勘違いすることが多く、その点を丁寧に伝えます。

* 各学校、学年の状況によって、変更可能です。

「友人としてあなたにできることは何か」を伝えます

相談相手は多くが友人であり、被害者の多くは親や教師に相談しない傾向があります。すべての子どもたちが正しい知識を持つことで支援につながります。

被害者へのメッセージを届けます

暴力はあなたのせいではないこと、別れるとき暴力がひどくなることも伝えます。「別れたら死ぬ」ということで別れられない場合が少なくありませんが、それは脅迫という暴力であることをしっかりと伝えます。

デートDVの背景にある男らしさ、女らしさを説明します

デートDVの大きな要因である、性差に基づく偏見について学びます。男女がお互いに尊重する関係を築くためには、早期教育が必要です。成人してから刷り込まれた価値観を変えることは、非常に困難だと言われています。

DV家庭で育った子どもたちへメッセージを伝えます

結婚している女性の3人に1人がDV被害を体験しています。

すなわち、DVを見聞きしている子どもは3割います。

「大人の暴力はあなたのせいではない」「あなたが決心したら暴力のない家庭を築くことができます」というメッセージを伝えます。

対等な関係が大事であることを伝えます

「暴力はいけない」と教えることも大事ですが、それ以上に人はみな、能力の差、性の差があっても、人として、対等、平等であることを学び、他者を尊重する態度を身に着けることが大事であることを伝えます。

生徒や先生からの相談に応じます

ウィメンズネット・こうべの日々のDVやデートDVの相談から、具体的なアドバイスや事例に基づいた授業内容となっています。

また、実際にデートDVに悩んでいる生徒や先生からの相談にも応じることができます。

高校生の感想

- ・相手の意見を尊重したり、自分の意見をちゃんと相手に伝えることも大切だと思いました。楽しくわかりやすく教えていただけてありがとうございました。
- ・束縛は好きな証拠だと思っていたけど、そうじゃないことがわかりました。
- ・DVは実際に見たこともあるし、受けたこともあります。だから、話を聞いているとそうなんだよなって思うところがしばしばありました。自分が努力して相手を変えられないのは、ちょっと驚きました。でも、今ではちょっとしたことがきっかけで暴力はしなくなり、平和に過ごしている。DVって本当に怖かった。
- ・「これはDVなんだ」と教えてもらっていたら、実際にされてしまったときに「おかしい」と思えるけど、知らなかった場合は、自分が悪いのかもしれないとか愛情の裏返しだとか勘違いしてしまうかもしれません。今日のお話を聞けてよかったです。
- ・DVはダメなことだと改めて思った。彼女ができたらしづつけないようにしようと思う。友達があっていたら相談にちゃんとのってあげたい。
- ・今まで付き合った経験はないが、異性を大事にしなければならないことを改めて痛感した。ノリ、ツッコミ、ボケや雰囲気とかで手を出したりしているが、自重しようと思う。
- ・デートDVの現状を知った。劇は良かった。今日は来てよかった。

高校の先生の感想

- ・生徒の寸劇を通じて考えさせる点がよかった。生徒の中には実際にデートDVを受けている子もいて、この授業はよい機会だと思った。
- ・自分に自信のない生徒や、なかなか自分の考えを伝えることができない生徒に、まずはNOを言えることが大切だと、暴力は幅広いものだと気づかされた。
- ・人権侵害の中でデートDVは生徒にとって最も身近なぶん、とりつきやすかったと思う。内容についてはよく理解できたと思う。
- ・デートDVの内容をわかりやすく教えていただいたので、生徒にとっても大人にとっても大きな気づきにつながっていったと思います。

2012年3月 ウィメンズネット・こうべ発行
10万人に届けた デートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～
より抜粋